

---

# 聖霊学園

秀介。

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

聖霊学園

### 【Nコード】

N9684P

### 【作者名】

秀介。

### 【あらすじ】

水野瑠璃はある日、いつも通り“仕事”をしていた。そこへ、瑠璃の可愛がっている従妹の瑠花が虐められたという報せが。瑠花を虐め花澤に復讐を誓う瑠璃だったが……？

## 1（前書き）

男女の恋愛の話ですが、人によっては同性愛的な表現（レズビアン、ホモセクシャル）として読める部分があります。ご注意ください。

此処は、とある私立高校。優秀な卒業生を多数出す名門校である。  
「…ねえ、貴女目障りなのよ。死んでくれない？」

「…あ……………」

しかしそんな名門校にも、闇は存在する。教師の知らないところで、虐めが多発していた。

「今日はどうしよっかな？本当に死んでもらう？理由は…そう、周りのプレッシャーが重すぎてそれに耐えきれずに自殺つてとこ？」  
クスクスと笑う、女生徒たち。その真ん中には、座り込む、同じく女生徒。彼女の名前はタチバナリサ橘理沙。

2 - B

その教室の中で起こる、残酷で醜く下らない出来事。その様子を廊下からひっそりと見ている、これまた同じく女生徒がいた。彼女は黒髪に丸眼鏡を掛けた、黒い瞳の、極一般的な日本人。

「ねえ、何か言ったらどうなの？」

一人の女生徒が、橘を突き飛ばした。

「もういいわ」

4人ほどいる女生徒の中で一人リーダー的な存在の女生徒 伊イ藤トウが、一歩前に出た。

「この遊びにはもう飽きたし、死んでもらいましょるか」

完全に怯えている橘に、じり、と一歩、近付いた。

ガタン！

途端、廊下から凄まじい物音がした。

「誰かいるの!？」

伊藤は、発作的に叫んだ。

「…あの…わ、たし…」

怯えた様子で、足元がふらついている女生徒。

「あら、貴女…確か転入生の……水野ミズノさん、だったかしら？」



「じゃ、バイバイ」

BARRN!

瑠璃の姿は教室から消えて廊下の何処にも姿はなかった。教室に残されたのは、水浸しの伊藤たちと、教室の隅で怯えるように震える橘の姿。

そして、誰もいなくなった真夜中の校舎中に、笑いがこだましたとか。その真偽を知るものは誰もいない。いたとすれば、笑っていた本人だけだろう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9684p/>

---

聖霊学園

2011年1月9日00時09分発行